

第8回 海老江下水処理場改築更新事業の環境監視に係る有識者会議 議事録 要旨

日 時 : 2024年6月26日(水) 15:00~17:00

開催場所 : 建設局北部方面管理事務所 大会議室

出席者 :

(委員) 竹中委員(座長)、藤川委員(座長代理)、山田委員
(事務局:建設局) 安井課長、大野課長、六車課長代理、西尾係長、有北係長
三井係長
(事業者:海老江ウォーターリンク株式会社) 藤波取締役
秋山統括管理責任者
藤田統括管理責任者

議 題 : 2023年度 工事中の環境監視結果について(資料5)
性能評価検証期間中の環境モニタリング計画について(資料6)

会議要旨(主な意見)

● 2023年度 工事中の環境監視結果について

- ・測点No.4においてほう素とセレンの値が高く計測されたが、この原因は、水処理施設北側の土壌に当初より溶出量基準を超過するほどのほう素、セレン等が含まれていること及び地下水が北から南に流れていることだと考えられる。
- ・粉じんについては、住民への健康被害の影響を判断するために24時間平均値を測定し、その粉じんを24時間吸い続けても問題ない値を自主管理値として設定していたが、24時間平均値にも影響を及ぼしかねない瞬時値の変動も考えられるため、今後の測定手法や対応方法は検討することが望ましい。
- ・定期監視の測定頻度は3か月に1回としているが、測定値に異常が見られた際には、値が落ち着くまでの間、測定期間を短くすることを検討することが望ましい。

● 性能評価期間中の環境モニタリング計画について

- ・性能評価期間中においても、水処理施設を稼働することによる周辺への影響を評価するために、騒音・振動・低周波音・悪臭・地下水について計測を行うこととするが、適切な計測頻度や期間については、引き続き検討を行う。
- ・新しく施設を建設したことにより地下水の流向が変化し、地下水質が変わる可能性も考えられるため、今後は地下水位についても計測を行う。

以上